

# 有限会社城東衛生

## 2021 年度 環境経営レポート

(対象期間 2020 年8月1日～ 2021 年7月31日)



# 有限会社城東衛生



®環境省  
エコアクション21  
認証番号0004050

作成日： 2022年1月12日

# 環境経営方針

## <環境経営理念>

昨今、地球温暖化問題に代表される環境問題がクローズアップされており、国・企業・個人といった範疇を超えて、皆でその対策を真剣に考えなければならない時代となりました。

私達が関わる廃棄物業界においては、不法投棄、有害物質の発生、大気汚染、自然破壊といったネガティブなイメージが先行している一面が少なくないかも知れません。ある意味それは当業界の業務が環境に多大な影響を与えることを示しており、今後、我々は人・社会・自然など地球のすべての物と共生することを考えた上で環境保全活動に率先して取り組まなければならない責務を負っているとと言えます。同時にその影響力をもって、我々の地道な業務の積み重ねにより世の中をいい方向に変えられるという気概を社員一人一人が持ち続けたいと考えます。

これまで私達が不自由なく享受してきた水・大地・空気といったかけがえのない地球の財産を次世代に美しい状態で引き渡すため、ひいては経済発展（エコノミー）と環境保全（エコロジー）が両立できる持続可能な社会を創り出すため、一般廃棄物の受け皿という公共性の高い事業活動を行っているという社会的責任を自覚し、社員一丸となり継続的な環境活動に取り組んでまいります。

## <環境保全への行動指針>

1. 私達は、大量消費社会から循環型社会への転換を図るべく以下の環境方針に沿って、環境保全活動に取り組みます。  
環境関連法令と当社が承認した協定等を遵守し、産業廃棄物の適正処理を行います。
2. 省エネルギー、省資源、再資源化に配慮した事業活動を展開します。  
また、電気使用量、燃料消費量、ゴミの排出量等の数値を把握し削減目標及び再資源化（リサイクル率）向上を目指し、目標達成できるよう社内全体で努めます。
3. 社内での意識を高める為、社員への環境教育、啓蒙活動を行います。
4. 社外に対し、環境活動レポートを公表し、当社で行う環境保全活動を紹介し環境に関する情報を提供します。
5. 地域に根差した企業として住民の皆様の要望に耳を傾け、協力し環境コミュニケーションを大切にしていきます。



制定日：2008年10月1日

改定日：2021年1月12日

代表取締役社長 **樋下 茂**

## □組織の概要

更新日：2021年1月12日

### (1) 名称及び代表者名

有限会社城東衛生  
代表取締役社長 樋下 茂

### (2) 所在地

本社 大阪府大阪市城東区今福南2丁目8番9号  
営業事務所 大阪府大阪市鶴見区今津北3丁目3番13号

### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 取締役 樋下 香織 TEL：06-6969-5351  
担当者 環境事務局 松本 輝希 フリーダイヤル：0120-889-530

### (4) 事業内容

一般廃棄物収集運搬業・清掃業

### (5) 事業の規模

法人設立 1954年4月1日  
事業年度 8月～翌年度7月  
資本金 300万円  
売上高 142万円

	本社	営業事務所
従業員	0名	4名
延べ床面積	50㎡	423.8㎡

受託した一般廃棄物

収集運搬量	1,903 t
-------	---------

軽油車	台数	ガソリン車	台数	天然ガス車	台数
4tプレス車	1台	軽トラック	1台	2tプレス車	1台
4tダンプ車	1台	営業車	6台		
2tプレス車	1台	フォークリフト	1台		
2tダンプ車	1台				

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：有限会社城東衛生  
対象事業所：営業事務所

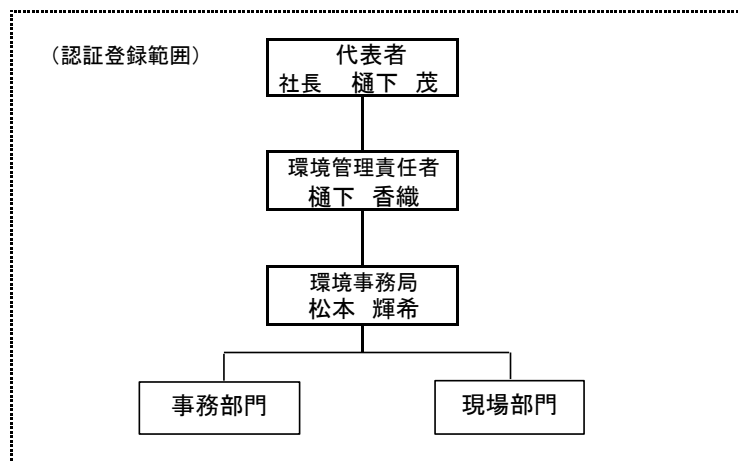
活動：一般廃棄物収集運搬業・清掃業

## □事業の紹介

清掃法が成立した昭和29年、大阪市より一般廃棄物収集運搬業の許可を頂いてから、66年にわたりきれいな街、大阪を維持するため、事業を務めてまいりました。  
事務所や飲食店の定期収集と一般家庭から出る粗大ごみなどを収集する臨時収集も行っておりますが、お部屋の片づけや遺品整理のお手伝いする事業も好評をいただいております。

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2021年1月12日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、環境事務局の事務局</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

□許可の内容

一般廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日
大阪市	0120000	令和4年4月1日	令和6年3月31日

□廃棄物処理フロー



処理料金  
5000円/月～

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年	2020年	2021年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	71,558	59,096	53,046
受託収集運搬量	トン	1,596	1,722	1,903
廃棄物排出量	kg	170	166	167
一般廃棄物排出量	kg	170	166	167
産業廃棄物排出量	kg	0	0	0
水使用量	m <sup>3</sup>	95	79	94

※電力の二酸化炭素排出係数 0.334kg-CO<sub>2</sub>/kWh 関西電力の調整後排出係数

□環境経営目標及びその実績

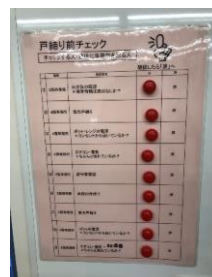
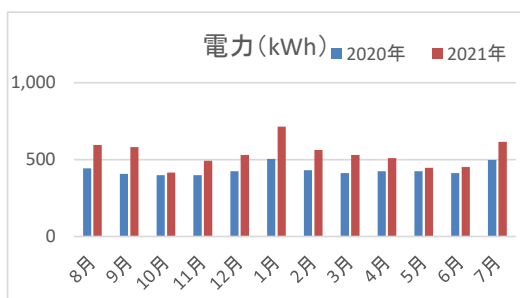
項目	年度	2021年			評価	2022年	2023年
		基準値	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	1,717	1,648	2,154	×	1,631	1,614
	基準年度比	2020年	96%	125%		95%	94%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	57,379	55,084	50,892	○	54,510	53,937
	基準年度比	2020年	96%	89%		95%	94%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	59,096	56,733	53,046	○	56,142	55,551
一般廃棄物の削減	kg	166	154	167	×	149	148
	基準年度比	2020年	93%	101%		90%	89%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	79	73	94	×	71	70
	基準年度比	2020年	92%	119%		90%	89%
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)						

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標: ○達成 ×未達成

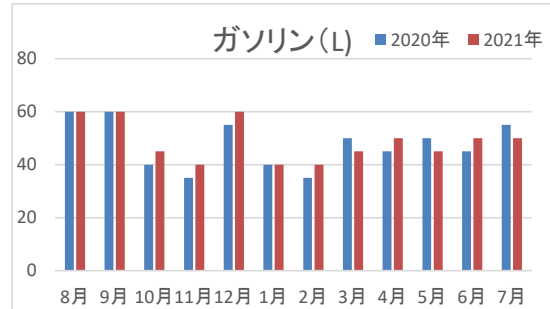
活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	リストによる管理や表示物の啓発により、無駄な電力消費を抑えています。結果として使用電力は増えてしまい、原因として使用部屋・噴霧器の増加が考えられます。引き続き電力削減を行っていくとともに、リスト等を用いて管理していきます。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	△	
・不要照明の消灯	○	
・電気ポット(保温)は日中のみ使用	○	

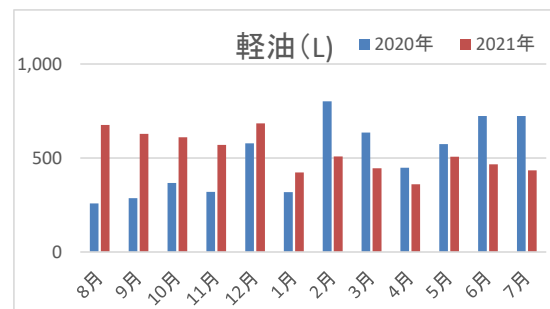


	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2020年	443	408	399	399	425	504	431	413	425	425	413	497
2021年	595	582	415	493	531	714	563	531	510	447	452	615

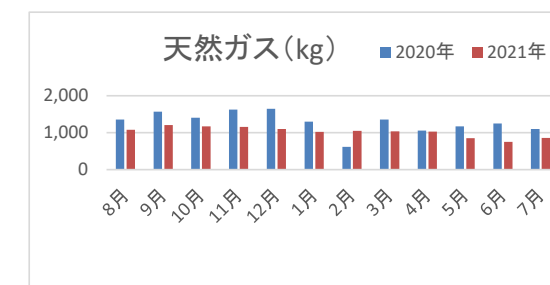
自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	定期的に収集経路をチェックし、効率化を図ることで走行距離の削減しております。 また、IP無線を利用することで、収集ルートが見える化となっております。 業務チームで月に一度ミーティングを行っていることで、更なる効率的なルート作成及びエコドライブの周知を行ってまいります。 次年度も引き続き継続した活動を行ってまいります。
・エコドライブの徹底	○	
・合理的な収集経路	○	
・車両点検の徹底	○	



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2020年	60	60	40	35	55	40	35	50	45	50	45	55
2021年	60	60	45	40	60	40	40	45	50	45	50	50

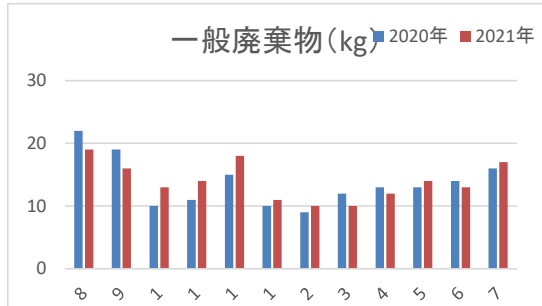


	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2020年	259	286	367	320	578	319	801	636	448	574	723	723
2021年	676	628	610	570	684	423	509	446	360	507	467	435



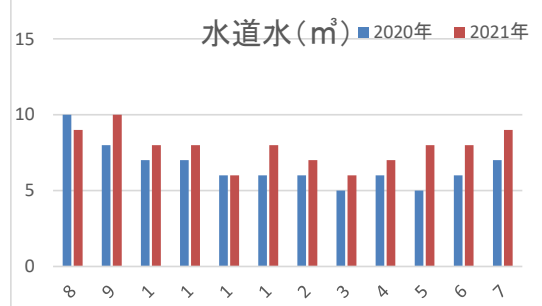
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2020年	1,356	1,571	1,407	1,623	1,650	1,296	614	1,356	1,057	1,169	1,248	1,097
2021年	1,077	1,206	1,173	1,154	1,101	1,022	1,053	1,036	1,029	851	755	855

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	分別の為、ゴミ箱を6種類設置しています。
・分別の徹底	○	お客様への説明の際にも必要なので、社員教育にも役立っています。
		次年度は目標値を達成するため、ペーパーレス等更なる削減に努めてまいります。



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2020年	22	19	10	11	15	10	9	12	13	13	14	16
2021年	19	16	13	14	18	11	10	10	12	14	13	17

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	各車両ごとに担当や清掃時間を設けることで、洗車の重複がなくなりました。各工場内での散水の為、使用量が増加してしまいましたが、それ以外で節水を呼びかけ水道使用量を使いすぎないように気を付けています。次年度も使用量削減を目指します。
・トイレの二度流し禁止	○	
・洗車時の節水	○	



	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
2020年	10	8	7	7	6	6	6	5	6	5	6	7
2021年	9	10	8	8	6	8	7	6	7	8	8	9

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	毎朝担当車両を点検・清掃を行いました。また、積み残しはありませんでした。 次年度も引き続き行います。
・エコドライブの推進（燃料使用量は別項）	○	
・積み残しの削減	○	
・車両の清掃	○	

取組紹介欄



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無  
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業
大阪府条例（流入車規制）	収集運搬車
道路運送車両法	車両の大きさ・重量・乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量・通行規制
フロン排出抑制法	空調機の定期点検

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
なお、違反、訴訟等も過去4年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 事故発生及び予防

■実施日： 2021年7月20日	■実施場所 営業事務所
■参加者： 全従業員	■実施内容 火災訓練
■実施状況の様子	




火災の発生を予測し、火災訓練を全社員でおこないました。  
引き続き、年に一度社内全体を通じた避難訓練を行っていきます。  
また、火災対応手順書の変更の必要性がないことを確認しました。



□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2022年1月12日

【前回の指示への取組結果】	
社内ペーパーレス化を促進。 電子機器の利用を強化。	
＜情 報＞	＜見直し・指示＞
◇自社を取り巻く環境問題の変化 (社会的情勢、利害関係者の要求等) 環境問題の変化なし	◇環境方針 引き続き地球温暖化対策に取り組み、持続可能な社会に寄与する行動をする。
◇環境経営目標・計画の達成状況 コロナ禍によるエネルギーの削減を提案。	◇環境経営目標・環境経営計画 省エネ機器活用を提案。うまく削減できているものを分析し、他にも活かす。
◇その他 特になし	◇実施体制他 特になし
<p>本年度も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業活動は控えめでありました。しかし、現場のドライバーたちの工夫で燃料を削減することができました。コロナ禍で人数、行動の制限があるなかで生産性向上を意識した活動ができたと感じています。一方で達成できなかった項目に関しては、環境事務局中心に改善を行っていくよう指示しております。特に自社から出る廃棄物に関しては、SDGsを意識し、使い捨てを減らすなど社内から呼びかけていき、社外にも広めれるように行動します。</p> 	

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

□これまでの環境活動の紹介

2021年は、エコアクション21認証・登録を始めて12年目の年となりました。これは全てこれまで歴代にお世話になった審査人の方々のおかげだと感謝しております。エコアクション開始の際には何もわからずひたすら審査人の方にご指導いただきデータ集めから始め、認証・登録までたどり着きました。10年以上経過した今でも、毎年審査人の方に色々な事を教えていただき、継続していることは変わりありません。エコアクションを通して、弊社の環境問題に対しての取り組みの見直しや、SDGs等の貢献について振り返ることもでき、社内教育の一環としても役立っております。エコアクションで培ったデータを元に、通常業務の更なる改善や新たなCSRの活動を行っていきます。今後も引き続きご指導ご鞭撻いただきながら、この環境マネジメントを続けていきたいと思っております。